

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期へ向けたケアの中で看取った後の職員のメンタルケアに努めているが、ダメージはある。その中で少しでも気持ちを出すことで、スタッフ皆でこれからも分かち合いたい。	看取り中の不安を打ち明けられる環境作りと看取り後の抱えている思いを言葉に出すことで、気持ちを共有できる。	看取りに入る段階での本人、家族、主治医との話を職員へ説明、特に夜間者は一人による負担が大きいため手順、連絡体制の確認。抱えている思いを表出できる場を作り、職員間で分かち合えるようにする。(現在行っていることの継続)	12 か月
2	35	火災における消防訓練、通報訓練、避難訓練は行っているが、地震や水害時における施設内訓練を行っていない。	大規模の地震、水害などの災害時の想定訓練を行うと同時に水害時のマニュアルの見直しを行う。	災害の種別に応じた対応を学ぶ機会を作り施設内訓練を行っていく。水害時のマニュアルの見直しを行う。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。